

施策名：信頼される学校づくりの推進

事業名	担当課・室名	ページ
私立幼稚園運営費補助	こども未来課	1 / 3
私立学校運営費補助	私学振興・青少年課	2 / 3
地域の高校活性化支援事業	高校教育課	3 / 3

事務事業評価調書

(事業実施年度：平成29年度)

(評価実施年度：平成30年度)

別紙2-4

事業名	私立幼稚園運営費補助		事業期間	昭和45年度～平成 年度		政策区分	生涯にわたる力と意欲を高める「教育県大分」の創造	
	A			事業実施課(室)名	こども未来課		施策区分	信頼される学校づくりの推進
総合評価	継続・見直し				評価者	こども未来課長 御手洗 洋子		

[1. 現状・課題、目的]

現状・課題	児童及び保護者のニーズが多様化する中で、教育の質の向上と個々の児童に合わせた個性豊かな私学教育が求められている。	事業の目的	私立幼稚園の教育条件の維持向上、保護者負担の軽減、学校経営基盤の健全性確保を図るため、私立幼稚園に私学振興費などを助成する。
-------	--	-------	--

[2. 事業内容]

(単位：千円)

活動名及び活動内容	番号	主な活動の予算額	コスト	28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(予算)
①私学振興費 運営費補助(一般) 私立幼稚園への経常的経費に対する助成(25園) 特別支援教育費補助 心身障がい児の教育に必要な経費に対する助成(32園) 教育推進補助 預かり保育(24園)や子育て支援(19園)に対する助成 ※特別支援教育補助及び教育推進補助に係る経費は、幼稚園型認定こども園及び幼保連携型認定こども園も対象となる。	①	807,651	総コスト	985,569	910,656	917,291
	②	83,195	事業費	981,569	906,656	913,291
	③		(うち一般財源)	801,799	738,678	757,773
	④		人件費	4,000	4,000	4,000
②施設型給付費(H27～) 子ども・子育て支援新制度に移行した私立幼稚園への補助(7園)	計	890,846	職員数(人)	0.40	0.40	0.40

活動指標	指標名(単位)	達成度	28年度	29年度	30年度	最終達成(年度)	評価割合	指標名(単位)	達成度	28年度	29年度	30年度	最終達成(年度)	評価割合	評価
私学振興費の補助対象である私立幼稚園数(園)	目標値		31	25	23		91%	目標値						a	
	実績値		31	25				実績値							
	達成率		100.0%	100.0%				達成率							
	目標値		6	7	10		9%	目標値							
	実績値		6	9				実績値							
	達成率		100.0%	128.6%				達成率							

評価割合の合計は、端数処理上100%にならない場合があります。

[3. 事業の成果]

成果指標	指標名(単位)	達成度	28年度	29年度	30年度	最終達成(年度)	評価	事業の成果
私学振興費の補助対象である幼稚園に通う園児数(人)	目標値		4,442	3,782	3,534		a	本事業の実施により、保護者負担の軽減を図り、学校経営の健全性を確保するとともに、児童の教育条件の維持向上に寄与した。
	実績値		4,644	3,949				
	達成率		104.5%	104.4%				

[4. 今後の課題と方向性等]

今後の課題	今後の方向性	終了	継続・見直し	例外的に継続	廃止
<ul style="list-style-type: none"> 教育の質の一層の向上 保護者負担の軽減、幼稚園人材の確保 ※平成27年度に子ども・子育て支援新制度がスタートし、30年度は2園が施設型給付施設へ移行するため、私学振興費による助成件数は減少	今後の事業方針 <ul style="list-style-type: none"> 私立幼稚園が公教育に果たす役割の重要性に鑑み、事業を継続 幼児教育の段階的無償化及び幼稚園教諭の処遇改善の実施 				

事務事業評価調書

(事業実施年度：平成29年度)

別紙2-4

(評価実施年度：平成30年度)

事業名	私立学校運営費補助	事業期間	昭和45年度～平成 年度	政策区分	生涯にわたる力と意欲を高める「教育県大分」の創造	
				施策区分	信頼される学校づくりの推進	
総合評価	A	継続・見直し	事業実施課(室)名	私学振興・青少年課	評価者	私学振興・青少年課長 安藤 公典

[1. 現状・課題、目的]

現状・課題	児童・生徒及び保護者のニーズが多様化する中で、学力など個々の児童・生徒に合わせた個性豊かな私学教育が求められている。	事業の目的	私立小・中・高等学校の教育条件の維持向上及び経営の健全性の確保を図るとともに、魅力ある私立学校づくりを支援するため、私立学校の運営費等について助成する。
-------	--	-------	--

[2. 事業内容]

(単位：千円)

活動名及び活動内容	番号	主な活動の予算額	コスト	28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(予算)
①運営費補助(一般) 私立学校の経常的経費への補助(19学校)	①	3,265,103	総コスト	3,284,424	3,347,348	3,461,308
②個性輝く私立学校づくり 学力向上・就職支援・文化・スポーツ等の取組への助成(14高等学校)	②	82,000	事業費	3,276,424	3,339,348	3,453,308
③過疎地域対策 過疎地域の私立高等学校への経常的経費の助成(2高等学校)	③	20,091	(うち一般財源)	2,814,813	2,874,734	2,943,550
④教育改革特別補助 スクールカウンセラーの配置などの教育改革の取組への助成(14高等学校)	④	8,400	人件費	8,000	8,000	8,000
	計	3,375,594	職員数(人)	0.80	0.80	0.80

活動指標	指標名(単位)	達成度	28年度	29年度	30年度	最終達成(年度)	評価割合	指標名(単位)	達成度	28年度	29年度	30年度	最終達成(年度)	評価割合	評価
	私立学校数(校)	目標値	19	19	19			97%	過疎地域の私立高等学校数(校)	目標値	2	2	1		
	実績値	19	19					実績値	2	1					
	達成率	100.0%	100.0%					達成率	100.0%	50.0%					
個性輝く学校づくりに取り組む私立高等学校数(校)	目標値	14	14	14			2%	教育改革に取り組む私立高等学校数(校)	目標値	14	14	14		0%	
	実績値	14	14					実績値	14	14					
	達成率	100.0%	100.0%					達成率	100.0%	100.0%					

評価割合の合計は、端数処理上100%にならない場合があります。

[3. 事業の成果]

成果指標	指標名(単位)	達成度	28年度	29年度	30年度	最終達成(年度)	評価	事業の成果
私立小・中・高等学校に通う児童・生徒数(人)	目標値	10,030	10,211	10,499			a	公教育の一翼を担う私立小・中・高等学校の育成を支援することができた。
	実績値	10,211	10,499					
	達成率	101.8%	102.8%					

[4. 今後の課題と方向性等]

今後の課題	今後の方向性	終了	継続・見直し	例外的に継続	廃止
・個性輝く私立学校づくりの一層の推進	今後の事業方針 ・私立学校が公教育に果たす役割の重要性にかんがみ事業を継続				

事務事業評価調書

(事業実施年度：平成29年度)

別紙2-4

(評価実施年度：平成30年度)

事業名	地域の高校活性化支援事業		事業期間	平成28年度～平成32年度	政策区分	生涯にわたる力と意欲を高める「教育県大分」の創造
総合評価	C	継続・見直し	事業実施課(室)名	高校教育課	施策区分	信頼される学校づくりの推進
					評価者	高校教育課長 檜崎 信浩

[1. 現状・課題、目的]

現状・課題	少子高齢化の進行に伴い、生徒数の更なる減少が見込まれる中、地域の高校においては、地元で信頼され生徒から選ばれる魅力ある学校づくりが喫緊の課題である。	事業の目的	地域の高校が、地元で信頼され、生徒に選ばれる魅力ある学校づくりや地域の活力となる学校づくりを推進するため、地元住民や中学校と連携し、生徒の学力向上や魅力・特色ある学校づくりの取組を企画・実施する。
-------	--	-------	--

[2. 事業内容]

(単位：千円)

活動名及び活動内容	番号	主な活動の予算額	コスト	28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(予算)
①地域との連携による学校魅力化・特色化プロジェクト ・地域や中学校と連携し、魅力・特色ある学校づくりに取り組む学校を支援 ・対象：大分・別府市以外の高等学校から指定(16校) ・下記2つのプロジェクトを各学校で策定 「学力向上プロジェクト」 ・中学校・高等学校の連携による学力向上、 授業力向上や外部講師と連携した学力養成講座など 「学力向上プラスワンプロジェクト」 ・地域資源を活かし、地域の魅力を発信する外国語版パンフレットやCM作成など	①	20,000	総コスト	29,071	29,292	45,000
	②		事業費	19,071	19,292	35,000
	③		(うち一般財源)	19,071	19,292	35,000
	④		人件費	10,000	10,000	10,000
	計	20,000	職員数(人)	1.00	1.00	1.00

活動指標	指標名(単位)	達成度	28年度	29年度	30年度	最終達成(32年度)	評価割合	指標名(単位)	達成度	28年度	29年度	30年度	最終達成(32年度)	評価割合	評価
	指定校における中学生の体験入学者数(人)	目標値	1,872	2,400	2,880	3,000	100%	目標値							
	実績値	2,107	3,631				実績値								
	達成率	112.6%	151.3%				達成率								
	目標値						目標値								
	実績値						実績値								
	達成率						達成率								

評価割合の合計は、端数処理上100%にならない場合があります。

[3. 事業の成果]

成果指標	指標名(単位)	達成度	28年度	29年度	30年度	最終達成(32年度)	評価	事業の成果
大分・別府市以外の高等学校における入試欠員数(人)	目標値	191	172	170	170	C	小中学校と連携した学力向上の取組や、文化継承活動等の地域と協働した活動により、指定した16校においては、中学生の体験入学者数は目標を大きく上回り、事業実施前の平成28年度入試と比較して、総欠員数は11名減少した(198名→187名)。特に由布高校においては、市内の中学校卒業生が大きく減少(46名減)する中で欠員1名に止めることができた。	
	実績値	209	236					
	達成率	90.6%	62.8%					

[4. 今後の課題と方向性等]

今後の課題	今後の方向性	終了	継続・見直し	例外的に継続	廃止
<ul style="list-style-type: none"> 2年間の活動で成果をあげた取組を活かした更なる学校魅力化・特色化の推進 市町村教育委員会や教育事務所との連携強化による積極的な情報交換 ホームページ、広報紙や研修会等を活用した広報の徹底 	今後の事業方針 <ul style="list-style-type: none"> 高校の魅力化・特色化の取組を、地域を巻き込んだ活動に発展 地域課題の解決に主体的に取り組む志を持つ生徒の育成 				